

# 組み込みの数学的要素に -0 または NaN という値が保存される理由

## 内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[背景説明](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、開発者は注意する必要がある組み込みの Math 要素のさまざまな戻り値について説明します。

## 前提条件

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Cisco Unified Call Services, Universal Edition、および Cisco Unified Call Studio, Universal Edition に基づいています。

### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

## 背景説明

**症状：**組み込みのMath要素は、実行時に式を評価するために使用されますが、結果の値は-0またはNaNとして保存されます。

**解決策：**値-0は、通常0に評価される式の負数で発生します。これはエラー条件ではなく、アプリケーションがこの値を解析するために使用するカスタムコードまたは決定によって処理できます。

値NaNは、指定された式の評価に問題があることを意味します。たとえば、ゼロ除算はNaNの値になります。音声アプリケーションが組み込みのMath要素を使用する場合は、常にこの値をチェックし、適切に処理する必要があります。たとえば、Decision要素からmath\_error終了状態を終了して、コールフローを続行できます。

## 関連情報

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)